年4回発行
発行日 令和 08年 04月 01日　　創業1969年 株式会社池間組　　第 1 号

IKEMA

成長

社訓
努力　誠意　根性

株式会社池間組　2026年度　安全スローガン

慣れと過信は事故の元　小さな危険に目を配り　正しい手順で安全作業　今日もやり抜くゼロ災害



新年度社長挨拶

弊社は50年の創業以来、陸上・海洋土木事業、電力関連事業を担う総合土木建設業として歩んでまいりました。
仕事を通じ、地域社会に奉仕し生活を支える社会資本整備に取り組みながら、人と自然の接点に立ち、人との出逢いを大切にし、自然環境・地球環境に配慮し、安全を追求しています。
「人」や「自然」に苦杯を喫し、自然の猛威にさらされることもありますが、社員一同「チーム池間組」として、団結力と叡智をもって使命を果たし、携わる人が「幸福」を感じられる企業を目指してまいります。
創刊号となる本紙が、受発注者間の垣根を越えて、業界の魅力やインフラ整備の重要性、そしてなにより国民の安寧と生活、生命を守る尊い仕事であることを発信する一助となれば幸いです。

代表取締役　池間　誠

第5回建設工事功労賞受賞



昨年10月、北九州市より「第5回建設工事功労賞」を受賞しました。当表彰は、対象631社のうち受賞10社（15%）という栄誉ある表彰です。5回中4回受賞しております。
今後も地域社会の発展と安心・安全な街づくりに貢献できるよう、努力してまいります。

北九州DX大賞 準グランプリ受賞



このたび、「令和7年度北九州DX大賞」において、準グランプリを受賞しました。当表彰は、北九州市内の中小企業による優れたDXの取組を表彰するもので、当社のICT活用や業務効率化の推進が評価されました。
今後もDXを活用した現場力の強化に努めてまいります。

建設業の今と昔

建設業は、かつて長時間労働や安全性への不安、3Kのイメージなど多くの課題を抱えていました。
しかし近年は、DX化やICT活用、週休2日、残業削減、有休取得促進などにより、働きやすい業界へと変化しつつあります。人手不足や高齢化への対応として、自動化・省人化技術の導入や、若手・女性が働きやすい環境整備も進められています。さらに、インフラ老朽化対策など社会的役割も高まっており、建設業が持続的に発展するためにも、今後は技術革新と人材育成の両輪で、より魅力ある業界を目指すことが求められます。



SDGs17って何？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



SDGsとは、2015年に国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた、2030年までに世界全体で達成を目指す17の国際目標です。
貧困・飢餓・環境問題・教育・ジェンダー平等など地球規模の幅広い課題を対象とし、「誰一人取り残さない」を理念に、経済・社会・環境の3側面が調和した持続可能な世界を目指す、世界共通の目標です。
達成状況には遅れもあり、2030年以降を見据えた「ポストSDGs」の議論も進んでいます。今後は気候変動、資源・食料問題、経済格差、人口動態の変化、特に日本での労働力不足などへの対応を強め、持続可能な社会の実現に向けた取組が継続・強化されていきます。新たな国際目標の策定も期待されています。

今後の社内行事予定

- 4／　1（水）　朝礼及び入社式
- 4／17（金）　工事部会＋座学勉強会（AIの活用方法について）
- 4／26（日）　海岸クリーンアップ大作戦 IN 門司港
- 5／　1（金）　朝礼
- GW　：　カレンダー通り

